

すももの郷通信

落合小
学校通信
No. 17
2023,1,12
発行 宮崎

2023年のスタート。今年もよろしくお祈いします。

おだやかな2023年の幕明けとなりました。みなさま、良いお年をお迎えのことと存じます。

昨年は、保護者の皆様、地域の皆様に様々な場面でお世話になり、学校を支えていただき、ありがとうございました。

本年も教職員一丸となって教育活動を行ってまいります。引き続き、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

10日から3学期がはじまりました。18日間の冬休みが終わり学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。新年を迎えた新しい気持ちで学校生活を送り、よりよい自分を創ることに向かわせていきたいと思ひます。6年生は48日、1年生と2年生は51日、3年生から5年生は52日と短い学期ですが、学年のまとめをしっかりとおこなってまいります。



3学期の始業式から

1月10日（火）の始業式で児童代表の発表がありました。今回は、4年生の代表児童が「3学期への決意と冬休みの思い出」を発表してくれました。紙面の関係上、「3学期への決意」の一部を紹介しします。



～4年生 H・Mさん～

3学期はまとめの時期なので、学習に集中して取り組みたいです。特に、私は算数のまとめに集中して取り組みたいです。

二つ目はコロナやインフルエンザにかからないようにしっかり予防して、毎日元気に学校へ来たいです。

*新しい学年に向け、準備をしていくことが大切ですね。自分自身で、『算数のまとめをする』という目標が決められました。『集中して取り組みたい』という気持ちが立派です。毎日元気に、素敵な3学期を過ごしましょう！！

～いつの時代も子どもは風の子～



1月10日（火）始業式の日、校庭で元気いっばいに遊ぶ子どもたちの姿が、印象的でした。

久しぶりに会った友達と、冷たい風が吹こうとも、楽しそうに遊ぶ姿がとても微笑ましかったです。



ビオラは、冬から春にかけて長く咲く一年草

学校の花壇やプランターにビオラの花が咲いています。2学期のうちに体育・環境委員と入倉さんが、植えてくれました。

これから、一年の中で一番寒い季節を迎えます。きっと雪も降り、積もった雪の下に隠れてしまうこともあるでしょう。しかし、厳しい寒さを越えたのち、春にはそのぶんたくさん花を咲かせてくれることでしょう。



スタートダッシュを決めろ！

3学期がスタートしました。3学期初日（1月10日）は、冬休みの振り返りをしたり、学級役員を決めたり、係の分担をしたり、レクレーションを楽しんだりしていました。

次の日（1月11日）は、いよいよ勉強も始まりました。どのクラスも、よい3学期のスタートとなったようです。

1年生
よく集中して、書初めに取り組んでいました。



2年生
「詩」の世界に思いを巡らせていました。



3年生
来週の社会科見学に向けて、学習を深めていました。



4年生
辞書を使って、漢字や言葉の学習をしていました。



5年生
縄跳びに頑張って取り組んでいました。



6年生
対話を用いて、算数のデータをよみといていました。



「人生はマル」〇



年明けのある新聞記事が目につきました。そこには、プロ野球球団ソフトバンクの王貞治球団会長の言葉が紹介されていました。

王球団会長といえば、私が小学生ころ、巨人（ジャイアンツ）の4番バッターでした。2017年には、メジャーリーグのハンク・アーロン選手の最多通算本塁打記録を抜いて、756号の世界記録を打ち立てました。その時の光景は、いまでもよく覚えています。その後も、ホームランを打ち続け、通算本塁打数は868本にまで達しました。本当に偉大な選手です。昨年、大活躍した村上選手も、追いつくところができるでしょうか。

そんな、世界のホームラン王も、現役時代には幾多のスランプに見舞われたそうです。そして、苦しんで見出した人生の真理が「マル」の理論だったそうです。

「打てなくてつらいときも、永遠には続かない。それはたとえば時計の針がたまたま一番下の6時の位置にさしかかっただけで、必ず7時、10時と頂上の方角へ上がっていくのだ。そう思うと、辛いことでも辛抱できた。」

といいます。もちろん、必死で努力を重ねた上での言葉です。

人は、生きている限り、必ず苦しいときはきます。その時には「人生はマル」に救われるかもしれませんね。

ただし、注意点が一つ。

「マルはその場で回っていてはだめで、マル自体の位置が右肩上がりに移動していかななくては進歩がない」

とも、王会長はっています。

